



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 白銅株式会社

コード番号 7637 URL <http://www.hakudo.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 角田 浩司

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 谷口 彰洋

TEL 03-6212-2811

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	16,161	13.8	917	5.5	938	4.1	633	6.1
27年3月期第2四半期	14,203	16.2	870	11.1	902	11.7	597	18.8

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 572百万円 (△13.7%) 27年3月期第2四半期 663百万円 (17.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	55.89	—
27年3月期第2四半期	46.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	24,906	54.4	13,553	54.4	—	—
27年3月期	25,191	53.7	13,525	53.7	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 13,553百万円 27年3月期 13,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	48.00	48.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	51.00	51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,800	6.3	2,100	3.0	2,160	4.2	1,440	6.6	126.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無
 (注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	11,343,300 株	27年3月期	12,840,000 株
28年3月期2Q	1,035 株	27年3月期	1,497,735 株
28年3月期2Q	11,342,265 株	27年3月期2Q	12,839,284 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績結果

(a) 売上高

売上高は、前年同期比で13.8%増加し、161億6千1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、原油安や政府の経済対策などを背景に、企業収益や雇用環境に改善がみられましたが、中国経済の減退懸念などもあり、景気は緩やかな回復にとどまっています。

このような状況のなか当社グループは、製造工程の見直しや自動化生産設備の導入をはじめとする製造現場の改善、お客様センターの対応品質の向上、経費削減等により、業界トップの品質、業界トップの納期、業界トップのサービス、納得してご購入頂ける価格の実現を目指すことで顧客満足度の向上を図ってまいりました。

また、ハイスペックシリーズやエコシリーズ、航空機材シリーズ等の特徴のある商品をはじめとする標準在庫品の品揃えを充実させるとともに、24時間365日お見積り・ご注文が可能な「白銅ネットサービス」の普及により同業他社との差別化を追求しました。

さらに、今年1月から稼働した3Dプリンターによる金属製品の受託製造は対応鋼種を増加しました。今後も拡販に努めてまいります。

以上のとおり、比較的良い環境に恵まれたことに加え、前述の施策が反映されたことにより売上高が伸長したものです。

(b) 営業利益

営業利益は、売上高の増加を主要因として前年同期比5.5%増加し、9億1千7百万円となりました。

なお、原材料市況の影響については、直近では下落傾向にあるものの当第2四半期連結累計期間においては、6千4百万円の相場差益が発生しております。

(c) 経常利益

経常利益は、営業利益の増加により前年同期比4.1%増加し、9億3千8百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億3千3百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりとなります。

当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）

セグメント	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
日本	15,463百万円	876百万円	897百万円	598百万円
中国	614百万円	43百万円	44百万円	38百万円
その他	82百万円	△2百万円	△3百万円	△3百万円

②当社を取り巻く環境

当社グループ業績に影響度の高い半導体製造装置業界および液晶製造装置業界、工作機械業界、事務機器業界、自動車関連業界では、前連結会計年度から引き続き国内設備投資に堅調な動きが見られました。

一方、当社グループの売上高のなかでも品種別売上高比率が高いアルミニウム圧延品の国内メーカーの生産量は、前年と比較し減少傾向で推移しました。

原材料市況は、アルミ地金（日本経済新聞月別平均値）がトン当たり前連結会計年度末の30万6千円から9月末は24万6千円に、電気銅建値は前連結会計年度末の78万円から9月末は66万円に、ステンレス鋼板（日本経済新聞月別平均値）は前連結会計年度末の33万円から9月末は31万6千円にいずれも下落しました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、249億6百万円と、対前連結会計年度末比で1.1%、2億8千4百万円減少しました。

流動資産は、187億5千5百万円と、対前連結会計年度末比で1.9%、3億6千3百万円減少しました。増加額は、受取手形及び売掛金3千5百万円他、合計4千8百万円です。減少額は、現金及び預金3億9百万円、商品及び製品9千7百万円他、合計4億1千1百万円です。

固定資産は、61億5千1百万円と、対前連結会計年度末比で1.3%、7千9百万円増加しました。増加額は、有形固定資産1億7百万円です。減少額は、無形固定資産2千万円、投資その他の資産7百万円です。

流動負債合計は、113億2千4百万円と、対前連結会計年度末比で2.7%、3億1千1百万円減少しました。増加額は、未払金5千6百万円他、6千7百万円です。減少額は、未払法人税等1億6千4百万円、未払費用6千3百万円、賞与引当金4千8百万円、未払事業税4千4百万円他、合計3億7千9百万円です。

純資産は、135億5千3百万円と、対前連結会計年度末比で0.2%、2千7百万円増加しました。増加額は、自己株式の消却により15億4千6百万円です。減少額は、利益剰余金14億5千6百万円、子会社への出資金と子会社の累積損失を円換算した時の差異の為替換算調整勘定4千4百万円、その他有価証券評価差額金1千6百万円他、合計15億1千8百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の53.7%から54.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月13日に公表した業績予想から変更ございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法により計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,301,325	3,991,847
受取手形及び売掛金	9,857,380	9,892,909
商品及び製品	4,733,142	4,635,206
原材料及び貯蔵品	16,433	12,364
繰延税金資産	181,146	181,224
その他	50,710	58,962
貸倒引当金	△21,587	△17,349
流動資産合計	19,118,550	18,755,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,801,030	6,801,928
減価償却累計額	△5,104,073	△5,173,644
建物及び構築物(純額)	1,696,957	1,628,283
機械装置及び運搬具	3,930,042	4,227,650
減価償却累計額	△2,353,298	△2,476,577
減損損失累計額	△16,451	△16,451
機械装置及び運搬具(純額)	1,560,293	1,734,621
土地	1,899,876	1,899,876
その他	369,080	377,009
減価償却累計額	△290,000	△296,144
その他(純額)	79,079	80,864
有形固定資産合計	5,236,206	5,343,645
無形固定資産	238,825	218,372
投資その他の資産		
投資有価証券	435,591	411,858
繰延税金資産	6,520	14,089
退職給付に係る資産	75,678	80,156
その他	79,677	83,430
投資その他の資産合計	597,467	589,534
固定資産合計	6,072,500	6,151,553
資産合計	25,191,051	24,906,720

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,067,279	10,041,378
未払費用	509,329	445,553
未払法人税等	523,382	314,173
賞与引当金	286,066	237,814
役員賞与引当金	43,000	28,693
その他	207,201	256,856
流動負債合計	11,636,260	11,324,469
固定負債		
長期預り保証金	12,050	12,250
その他	16,965	16,549
固定負債合計	29,015	28,799
負債合計	11,665,275	11,353,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	621,397	621,397
利益剰余金	13,000,900	11,544,205
自己株式	△1,547,238	△1,072
株主資本合計	13,075,059	13,164,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,000	113,177
為替換算調整勘定	320,715	275,742
その他の包括利益累計額合計	450,715	388,920
非支配株主持分	0	0
純資産合計	13,525,775	13,553,451
負債純資産合計	25,191,051	24,906,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	14,203,225	16,161,329
売上原価	11,675,424	13,454,459
売上総利益	2,527,801	2,706,870
販売費及び一般管理費	1,657,491	1,789,058
営業利益	870,310	917,812
営業外収益		
受取利息	4,111	4,420
受取配当金	5,077	5,336
不動産賃貸料	34,257	34,869
その他	3,073	2,270
営業外収益合計	46,519	46,897
営業外費用		
不動産賃貸費用	7,436	14,730
固定資産処分損	2,546	2,714
賃貸借契約解約損	1,165	—
支払手数料	501	501
為替差損	1,221	4,814
その他	1,750	3,007
営業外費用合計	14,620	25,766
経常利益	902,209	938,942
税金等調整前四半期純利益	902,209	938,942
法人税等	304,848	305,042
四半期純利益	597,360	633,900
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	597,360	633,900

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	597,360	633,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,371	△16,822
為替換算調整勘定	67,071	△44,973
その他の包括利益合計	65,699	△61,795
四半期包括利益	663,060	572,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	663,060	572,104
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年5月13日開催の取締役会決議に基づき、平成27年5月29日付で、自己株式1,496,700株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ15億4千6百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が115億4千4百万円、自己株式が1百万円となっております。